

Marvis Marvis Query Languages(MQL) 利用手順

ジュニパーネットワークス株式会社 Version 1.0





- ◆ 本マニュアルは、『Marvis Query Languages(MQL) 利用手順』について説明します
- ◆ 手順内容は 2025年5月 時点の Mist Cloud にて確認を実施しております 実際の画面と表示が異なる場合は以下のアップデート情報をご確認ください <u>https://www.juniper.net/documentation/us/en/software/mist/product-updates/</u>
- ◆ 設定内容やパラメータは導入する環境や構成によって異なります

各種設定内容の詳細は下記リンクよりご確認ください

https://www.juniper.net/documentation/product/us/en/mist/

- ◆ 他にも多数の Mist 日本語マニュアルを「ソリューション&テクニカル情報サイト」に掲載しております <u>https://www.juniper.net/jp/ja/local/solution-technical-information/mist.html</u>
- ☆本資料の内容は資料作成時点におけるものであり事前の通告無しに内容を変更する場合があります また本資料に記載された構成や機能を提供することを条件として購入することはできません









history

Version	更新年月	概要
Ver 1.0	2025年5月	初版





Overview

Marvis Query Languages(MQL) は、ネットワークの監視やトラブルシューティングに役立つデータを取得するために Marvis に問い合わせ(クエリ)を実行するための構造化フレームワークです クエリを実行することにより、ネットワーク内のイベントや障害、影響を受けるデバイスに関する詳細情報を迅速に取得できます



Query Type、Query Object、Clause(With,by etc..)、DURING(期間指定)、 Value(クライアント、デバイス名などの固有値) などを組み合わせ構文を完成させて、 Marvis に問い合わせします









起動

[Marvis] から [Marvis Actions] をクリック、 [Ask a Question] をクリックします



Marvis Query Languages 実行画面の詳細

[Marvis] から [Marvis Actions] をクリック、 [Ask a Question] をクリックします



クエリの入力

1. クエリ入力欄にカーソルを移動し、最初にクエリタイプを指定します 入力可能な項目が表示されますので、選択します (直接入力も可能で、その場合は入力するごとに選択項目が絞り込まれます)

カーソルを移動 MARVIS 最初は、クエリ	動することで、 夏目が表示 Jタイプを指定	
▲ Enter a query dear ③		
Que LOCATE RANK ROAMINGOF SEARCH STATUSOF		
TROUBLESHOOT UTILIZATIONOF		R を入力した場合、項目が
	MARVIS	 以下のように絞りこまれます ・ RANK ・ ROAMINGOF
Query Types は 10 個あります 概要はこちら <u>Query Types 一覧</u>	∧ot RANK ROAMINGOF	clear 🕓

クエリの入力

2. クエリタイプ選択後、スペースを入力すると、次の選択項目が表示されます 構文が完成するまで、選択(入力)、スペース、選択(入力)を繰り返します

例) ROAMINGOF_{AP 名} _DURING_"TODAY"

⊘ の状態になると実行できます



0 0

Query Types 一覧

Quick Look of Query Types



Query Types 一覧

Quick Look of Query Types





THANK YOU

